

## 1. 製品等及び会社情報

製品名： 抗がん剤除去セットC液（1%チオ硫酸ナトリウム）

会社名： 株式会社 日本医化器械製作所  
 住所： 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1 丁目22番38号  
 電話番号： 06-6443-0712  
 FAX 番号： 06-6445-7641  
 推奨用途： 抗がん剤の除去、拭き取り

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類 物理化学的危険性

爆発物：	分類対象外	自然発火性液体：	分類できない
可燃性／引火性ガス：	分類対象外	自然発火性固体：	分類対象外
エアゾール：	分類対象外	自己発熱性化学品：	分類できない
支燃性／酸化性ガス：	分類対象外	水反応可燃性化学品：	分類できない
高压ガス：	分類対象外	酸化性液体：	分類できない
引火性液体：	分類できない	酸化性固体：	分類対象外
可燃性固体：	分類対象外	有機過酸化物：	分類対象外
自己反応性化学品：	分類できない	金属腐食性物質：	分類できない

### 健康に対する有害性

急性毒性（経口）：	区分外	吸引性呼吸器有害性：	分類できない
急性毒性（経皮）：	分類できない	皮膚感作性：	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）：	分類対象外	皮膚腐食性／刺激性：	分類できない
急性毒性（吸入：蒸気）：	分類できない	生殖細胞変異原性：	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）：	分類対象外	発がん性：	分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）：	分類できない	生殖毒性：	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／		特定標的臓器毒性（単回ばく露）：	分類できない
眼刺激性：	分類できない	特定標的臓器毒性（反復ばく露）：	分類できない
呼吸器感作性：	分類できない		

### 環境に対する有害性

水生環境急性有害性：	区分外	水生環境長期間有害性：	分類できない
------------	-----	-------------	--------

### GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル：	無し
注意喚起語：	無し
危険有害性情報：	無し
注意書き：	無し

## 3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物  
 化学名又は一般名： チオ硫酸ナトリウム  
 成分及び含有量（％）： 1.0  
 化学特性（化学式又は構造式）：  $\text{Na}_2\text{S}_2\text{O}_3$   
 官報公示整理番号： 化審法(1)-503  
 CAS No.： 7772-98-7

## 4. 応急処置

眼に入った場合： 直ちに多量の水（流水）で15分以上洗眼し（瞼の隅々まで）、速やかに医師の手当てを受けること。  
 皮膚に付着した場合： 汚染された衣服を脱がせ、直ちに多量の水で洗うこと。皮膚刺激が生じた場

<p>飲み込んだ場合： 吸入した場合：</p>	<p>合、医師の診断／手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 口をすすぎ、うがいをする。気分が悪い時は、医師に連絡すること。 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は、直ちに医師の診断／手当てを受けること。</p>
-----------------------------	---

## 5. 火災時の措置

<p>消火剤： 特有の危険有害性： 特有の消火方法： 消火を行う者の保護：</p>	<p>本製品は不燃性である。 周辺火災の種類に応じた消火剤を用いる。 粉末消火剤、二酸化炭素、散水、噴霧水、泡消火剤、乾燥砂 火災により、刺激性ガスまたは有毒ガスが生成されることがあるので、必ず保護具を着用する。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合、容器および周囲に散水して冷却する。消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。 消火作業は、可能な限り風上から行い、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。</p>
---	---

## 6. 漏出時の措置

<p>人体に対する注意事項： 環境に対する注意事項： 封じ込めおよび浄化方法・機材： 二次災害の防止策：</p>	<p>作業時には保護眼鏡、保護手袋等の保護具を必ず着用する。風下の人を退避させる。漏出した場所周辺にロープを張り、関係者以外の立ち入りを禁止する。 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないよう注意する。 漏洩物をウェス等で吸収し、密閉できる空容器に回収する。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。</p>
--	---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
<p>技術的対策： 局所排気・全体換気： 安全取扱い注意事項：</p>	<p>接触、吸入を防ぐため適切な保護具（保護衣、保護面、保護手袋）を着用する。 取り扱う場合は、局所排気内または全体換気のある場所で取り扱う。 用途以外の目的に使用しないこと。 容器を転倒させ、衝撃を加え、又は引きずる等の粗暴な取り扱いをしない。 この製品を使用する時に飲食または喫煙をしない。取扱い後は手をよく洗う。</p>
保管	
<p>技術的対策： 保管条件： 混触危険物質： 容器包装材料：</p>	<p>保管場所は耐火構造とし、出入口は施錠する。 保管場所は、採光と換気装置を設置する。 通気の良い場所に密閉して保管する。直射日光、高温高湿を避ける。 酸類 ポリエチレン、ポリプロピレン等</p>

## 8. 暴露防止及び保護措置

<p>管理濃度： 許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標） 日本産衛学会（2009年版）： ACGIH（2009年版）： 設備対策： 保護具 呼吸器の保護具： 手の保護具：</p>	<p>設定されていない 設定されていない 設定されていない 設定されていない 換気用の排気装置を設置する。取扱い場所の近くに洗眼器、安全シャワーを設置する。 必要に応じて適切な呼吸器保護具を着用する。 保護手袋を着用する。</p>
--	---

眼の保護具： 保護眼鏡を着用する。  
 皮膚および身体の保護具： 不浸透性保護衣、保護長靴、保護前掛け等を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など： 無色透明液体  
 臭い： 無臭  
 pH： 弱アルカリ性  
 融点・凝固点： データなし  
 沸点： 約100℃  
 引火点： 不燃性  
 爆発範囲： 爆発性なし  
 蒸気圧： データなし  
 蒸気密度（空気=1）： データなし  
 比重（密度）： データなし  
 溶解度： 水に可溶  
 ㏍タール／水分配係数： データなし  
 分解温度： データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性： 通常の取扱条件において安定である。  
 危険有害反応可能性： 酸類と接触すると分解して有毒な二酸化硫黄（亜硫酸ガス）を発生することがある。本品は還元性があり強酸化剤と混触すると激しく反応することがある。  
 避けるべき条件： 日光、熱  
 混触危険物質： 酸類  
 危険有害な分解生成物： 二酸化硫黄（亜硫酸ガス）

## 11. 有害性情報

急性毒性： 経口 ラット LD50 5,000mg/kg 以上（チオ硫酸ナトリウム）（区分外）  
 経皮 データなし  
 皮膚腐食性・刺激性： データなし  
 眼に対する重篤な損傷・刺激性： データなし  
 呼吸器感作性： データなし  
 生殖細胞変異原性： データなし  
 発がん性： データなし  
 生殖毒性： データなし  
 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）： データなし  
 特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）： データなし  
 吸引性呼吸器有害性： データなし

## 12. 環境影響情報

水生環境急性有害性： 魚類（カダヤシ）LC50=24000mg/L/96Hr（チオ硫酸ナトリウム）（区分外）に基づき、区分外とした。  
 水生環境慢性有害性： データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。都道府県知事などの許可（収集運搬業許可、処分業許可）を受けた産業 廃棄物処理業者に委託する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、

有害性を十分告知の上、処理を委託する。本製品を含む廃液および洗浄排水を直接河川等に排出したり、そのまま埋め立てたり投棄することは避ける。

汚染容器及び包装： 容器は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14. 輸送上の注意

国際規制： 特段の規制なし 国連番号：非該当 国連分類：非該当  
 国内規制： 特段の規制なし  
 輸送の特定の安全対策及び条件： 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。食品や飼料と一緒に輸送してはならない。重量物を上積みしない。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法： 非該当  
 消防法： 非該当  
 毒物及び劇物取締法： 非該当  
 化学物質排出把握管理促進法： 非該当  
 船舶安全法： 非該当  
 航空法： 非該当  
 海洋汚染防止法： 非該当

## 16. その他の情報

参考文献

化学品安全管理データブック	化学工業日報社
化学大辞典	共立出版株式会社
化学品法令集	化学工業日報社
安全衛生情報センター	<a href="http://www.jaish.gr.jp/">http://www.jaish.gr.jp/</a>
製品評価技術基盤機構	<a href="http://www.safe.nite.go.jp/ghs/list.html">http://www.safe.nite.go.jp/ghs/list.html</a>
16112 の化学商品	化学工業日報社（2012）
環境有害物質の測定と評価 上巻	労働科学研究所（1981）
国際化学物質安全性カード（ICSC）日本語版	化学工業日報社（1992）
富士技研工業株式会社 MSDS（製品安全データシート）	

この安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありません。また、作成の時点における知見によるものです。注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な条件下で使用する場合は、その環境に応じて安全対策を講じてください。含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証もするものではありません。